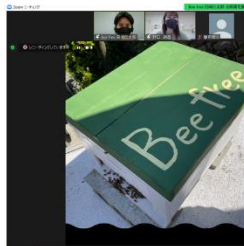


令和3年度 浦添市まちづくりアカデミー
第2回

9月22日(水) 18時～20時
ZOOM 開催

第2回講座 『若者が取り組む地域協働の活動
(若者が抱える問題の取り組む事業展開)』



Bee freeの目的

- 就労のきっかけづくり、あるいは、ハチミツ作りがその方の仕事になれば
- 多様な人材が地域で活躍できる場づくり

講師: 宮城 仁太郎 氏 (Bee Free)
野口 萌香 氏 (Bee Free)

ひょうこりゲスト:
又吉 盛太 氏 (小禄南公民館)

モットー

- ① 楽しく
- ② 気楽に
- ③ ゆっくりと

※あくまで当事者のペースを配慮



引きこもりの当事者も参加していて、当事者から『はちみつを作りたい!』と声が上がった。

当事者の方は自分の言ったことに責任をもって、活動には必ず参加している。



構成メンバー



誰とやるかが大事!

一緒に活動する人をどう選ぶのか?

- 話してみてフィーリングが合うかどうか
 - やる事業によって誰とやるかは変わる。
- お互いWin-Winの形になるような人達を巻き込んでいきたい
- 優しい人と一緒にやるのがいい

社会とのつながりを失い、孤立する若者の自立や地域のつながりの構築を目指す。そのため、CSWやサポステなどを構成メンバーに入れている。

- それぞれの課題 ○
- 当事者—コミュニケーションがうまくとれない
- 若者—何をやっていいかわからない
- 自治会—担い手不足
- CSW—地域資源を活用した新しい仕組みを作りたい

今後は...

・若者がまちづくりに目をむけてくれるような新たなプロジェクトの展開をしていきたい!
(ぶんぶんプロジェクトだけではなく、新しいカタチの地域貢献プロジェクトの立ち上げ)

・BEE FREEが中心となった新しいカタチの公民館をつくってほしい!!
(wi-fi完備、カフェのような空間を設けて勉強ができるスペースをつくるなど、若い世代が集まってくるような公民館づくり、地域の人が集まるような場所に)



浦添市まちづくりアカデミー 第2回講座 アンケート結果

1. 今日の講座の感想をお書きください。

- ・若者支援サークル BEE FREE の活動紹介は1人の声に耳を傾け手探りで何も無い所から始めようと思われた中心者の思いに感動いたしました。まちづくりといってもやる気のある人の一念が実を結ぶんだなということを感じました。

- ・今回も素晴らしい講座ありがとうございました。私と同じ20代の若者が「地域のために」「誰かのために」活動しているお話を聞き、とても感動しました。と同時に私も負けられないなと思いました。これから、私にできること、私ならではのできることを少しずつ実施できたらなと思います。

- ・Bee Free の取り組みを詳しくご紹介いただき参考になりました。

- ・若い2人の活動に私も元気、やる気をもらいました。人とのつながり、ホント大事ですね。ハチミツみんなで食べれるよう期待しています♡

2. グループワークはいかがでしたか。

- ・グループワークの中で海の名前を考える話がありましたが、私はただこのまちで浦添市にふさわしいティダカンカンビーチと名付けたらどうかと思いました。又、今日活動紹介を聞いて私の住む地域でも人とのコミュニケーションが取れない子供達のために BEE FREE のような活動ができるといいなと思いぜひ実現させたいなと思いました。

- ・グループワークを通して、参加者の皆様が浦添（わがまち）のことを想い、浦添をよりよくするためにやりたいこと、やってみたいことなど共有できてとても良かったです。様々な案があり、とても楽しかったです。

- ・進行・取りまとめは講師（ホスト）がされた方がよいかなと思いました。ワークの時間は15分あると、もう少し議論できたかな。

- ・職種の違う皆さんの色々な話が聞けたので良かった。

大学の中に地域活動分野があり、それを利用して自治会とのつながりに力を入れることができる

ハチを買うには花が必要だがその逆で花や植物が育つためには、ハチやほかの虫たちの力が必要。ハチが住めなくなってしまう社会は、人間の命も危ない。

（ハチ育ては命づくりにつながる）